

平成 25 年度「健康日本 21 あいち新計画」の目標項目の進捗状況

新計画の目標項目は、毎年度統計資料等で進捗状況等を把握し、その後の管理や方策を検討するなど進行管理に努めます。以下は、平成 25 年度の結果をまとめたものです。

●評価時期：平成 25 年 12 月末現在

●基礎資料：人口動態統計、国民健康・栄養調査、レセプト情報・特定健診等データベース、市町村実態調査等

注) 目標値の年数は、数値の把握年または年度

疾患分野（疾病の発症予防と重症化予防）

項目	策定時	直近値	目標値 (注)
1 <<がん>> 75 歳未満の年齢調整死亡率は、男女とも減少しています。			
75 歳未満の年齢調整死亡率 (人口 10 万人当たり)	男性 107.1 女性 61.3 (平成 22 年)	男性 104.3 女性 59.5 (平成 23 年)	男性 95.6 以上 女性 52.6 以上 (平成 29 年)
2 <<循環器疾患>> 年齢調整死亡率は、1 次計画から引き続き順調に減少しています。また、特定健診・保健指導実施率は増加しているものの、目標値 (H29 年に健診実施率 70%、保健指導実施率 45%) には及びません。			
脳血管疾患年齢調整死亡率 (人口 10 万人当たり)	男性 47.1 女性 26.9 (平成 22 年)	男性 45.1 女性 26.5 (平成 23 年)	男性 38.0 以上 女性 24.0 以上 (平成 34 年)
虚血性心疾患年齢調整死亡 (人口 10 万人当たり)	男性 33.5 女性 15.4 (平成 22 年)	男性 30.7 女性 14.5 (平成 23 年)	男性 26.0 以上 女性 13.0 以上 (平成 34 年)
特定健診実施率	45.9%	46.8%	70.0%以上
特定保健指導実施率	11.4% (平成 22 年度)	14.0% (平成 23 年度)	45.0%以上 (平成 29 年度)
3 <<糖尿病>> 「特定健診実施率の向上に向けた取組と効果判定を行っている」市町村が増加しました。			
特定健診実施率の向上に向けた取組と効果判定を行っている市町村数	14 市町村 (平成 22 年)	19 市町村 (平成 25 年)	54 市町村 (平成 34 年)
4 <<COPD>> 未設定であった目標値を 80.0%以上として設定しました。 「COPD の普及啓発に取組んでいる市町村数が、14 市町村→30 市町村に増加しました。			
問診票等を導入している医療保険者数	未把握 (平成 23 年)	3.2% (平成 24 年)	80.0%以上 (平成 34 年)
COPD の認知度	25.0% (平成 23 年)	39.2% (平成 24 年)	80.0%以上 (平成 34 年)
COPD の普及啓発に取組んでいる市町村数	14 市町村 (平成 24 年)	30市町村 (平成 25 年)	54 市町村 (平成 34 年)
クリティカルパス等を活用した病院・診療所の連携施設数	未把握 (平成 24 年)	平成26年度 把握予定	平成26年度 設定予定
5 <<歯科疾患>> 「う蝕」は改善。「成人期の歯肉炎を有する者」は変化なし。 3 歳児、学童期のう蝕のない者は増加し、歯周疾患を有する者は 14 歳は減少しましたが、40 歳では変化がありませんでした。			
項目	策定時 (平成 23 年)	直近値 (平成 24 年)	目標値 (平成 34 年)
3 歳児のう蝕のない者	86.3%	87.3%	95%
12 歳児のう蝕のない者	67.6%	69.2%	77%
歯肉に炎症所見を有する者	14 歳	10.5%	5%
	40 歳	27.4%	20%

生活習慣分野（生活習慣の改善）

項目	策定時	直近値	目標値
1 <<栄養・食生活>> 栄養素については、食塩摂取量が減少し改善が見られたが野菜摂取量が減少している。 (H24 年国民健康・栄養調査の野菜摂取量は全国最下位)			
1 日当たりの食塩摂取量	10.6 g (平成 20~23 年平均)	10.1 (平成 21~24 年平均)	8 g 未満 (平成 34 年)
1 日当たりの野菜摂取量	273 g (平成 20~23 年平均)	250 g (平成 21~24 年平均)	350 g 以上 (平成 34 年)
1 日果物摂取 100 g 未満の者	55.6% (平成 20~23 年平均)	61.0% (平成 21~24 年平均)	30.0%以下 (平成 34 年度)
2 <<身体活動・運動>> 1 次計画で改善が見られなかった「1 日の歩数」が増加しています。			
項目	策定時 (平成 20~23 年平均)	直近値 (平成 21~24 年平均)	目標値 (平成 34 年)
1 日の歩数 (20~64 歳)	男性 8,012 歩 女性 7,224 歩	男性 8,517 歩 女性 7,441 歩	男性 9,500 歩 女性 8,500 歩
1 日の歩数 (65 歳以上)	男性 5,563 歩 女性 4,387 歩	男性 6,071 歩 女性 4,585 歩	男性 7,000 歩 女性 6,000 歩
3 <<休養・こころの健康>> すべての市町村で、こころの悩みや病気に関する相談支援体制が整備されました。50 → 54 市町村 (平成 24 年) (平成 25 年)			
4 <<喫煙・アルコール>> 喫煙対策、受動喫煙防止対策についての環境整備は、引き続き充実させていく必要があり、継続的な働きかけが重要です。			
項目	策定時	直近値	目標値
妊娠中の喫煙率	3.3%	2.9%	0%
妊娠中の飲酒率	2.3% (平成 23 年度)	0.9% (平成 24 年度)	0% (平成 34 年度)
未成年者へ取組む市町村数	喫煙防止	25 市町村 (平成 23 年度)	28 市町村 (平成 25 年度)
	飲酒防止	9 市町村 (平成 23 年度)	11 市町村 (平成 25 年度)
受動喫煙防止対策実施施設認定数	7,959 施設 (平成 24 年 10 月末)	8,801 施設 (平成 25 年 12 月末)	13,000 施設以上 (平成 34 年度)
受動喫煙防止対策に積極的に取り組む市町村数	34 市町村 (平成 23 年度)	32 市町村 (平成 25 年度)	54 市町村 (平成 34 年度)
5 <<歯・口腔の健康>> フッ化物洗口を実施している施設の割合 25.1% (平成 23 年) → 26.9% (平成 24 年) (幼稚園、保育所、小中学校)			

社会で支える健康づくり

1 全ての市町村が健康増進計画を策定、また健康格差の把握に取り組む市町村が増加
健康格差の把握に努める市町村は 12 (平成 24 年) → 17 市町村 (平成 25 年) に増加しました。